



諏訪広域連合 ～ ひびきあい みらいへ諏訪の 輪はひとつ ～

広報 すわこういき

諏訪広域連合
シンボルマーク

● 岡谷市 ● 諏訪市 ● 茅野市 ● 下諏訪町 ● 富士見町 ● 原村

事

務局

全諏訪6年ぶりV奪還!

第68回長野県縦断駅伝競走優勝報告

令和元年11月16日(土)から17日(日)にかけて開催された第68回長野県縦断駅伝競走において、初日5位の全諏訪は、6分9秒差を逆転し、6年ぶり12度目の優勝を手にしました。

諏訪広域連合では、諏訪地域の活性化や他地域との交流に寄与している団体、地域を代表して活動することにより「諏訪地域」を発信している団体を応援しています。



諏訪陸上競技協会(全諏訪チーム)と、諏訪地域6市町村長

全諏訪の活躍を諏訪地域の皆様に広くご覧いただくため、6市町村の庁舎で優勝旗等を2週間ずつ展示しています。展示順序は次のとおりです。

展示順序

- ・ 岡谷市：令和2年1月 9日～令和2年1月23日
- ・ 下諏訪町：令和2年1月23日～令和2年2月 6日
- ・ 茅野市：令和2年2月 6日～令和2年2月20日
- ・ 原村：令和2年2月20日～令和2年3月 5日
- ・ 富士見町：令和2年3月 5日～令和2年3月19日
- ・ 諏訪市：令和2年3月19日～令和2年4月 2日



優勝を伝える新聞、杯、盾、たすき等

※ 岡谷市・下諏訪町・茅野市での展示は、既に終了しています。また、当広報誌の配布時期によっては、原村での展示が終了している場合があります。



優勝旗

こちら、諏訪広域消防本部

特殊災害等に対応する人命救助のエキスパート

特別救助隊

特集

2～3ページへ



Vol.88

3

March.2020

- ・ 圏域市町村：3市2町1村
- ・ 圏域人口：193,205人
- ・ 圏域面積：715.75km²
(令和元年12月1日現在)

- 目次
- 1P… 第68回県縦断駅伝競走優勝報告
 - 2～3P… こちら、諏訪広域消防本部(特別救助隊特集)
 - 4P… 消防本部からのお知らせ(NET119、防火管理講習会)
 - 5P… 令和元年度 上半期の財政状況 / 平成30年度人事行政の運営状況
 - 6P… ハヶ岳寮だより / 連載 介護のお仕事のホント!

特殊災害に対応する人命救助のエキスパート



特別救助隊エンブレム
隊員は、救助服の左腕に着けています。

諏訪広域消防本部

特別救助隊

諏訪広域消防では、岡谷消防署へ特別救助隊を、諏訪消防署及び茅野消防署へ救助隊を配備しています。特別救助隊は、人命救助に関する高度な知識や技術を有する18名の隊員と、諏訪地域の特性に合わせた装備で構成しています。

諏訪地域での出動

諏訪広域管内で人命救助の必要があるときに、特別な救助器具を積載した救助工作車で出動しています。さらには山間地での救助事故や水難事故、BC災害(生物、化学物質)など特殊な災害にも備えています。



県内・県外への出動

特別救助隊は、県内・県外で発生した大規模な災害等にも出動することがあります。



県内への出動

長野県消防相互応援協定により、応援隊として従事することがあります。令和元年台風第19号災害の際には、長野市で救助活動及び行方不明者の捜索等を行いました。

県外への出動

国の要請により、緊急消防援助隊長野県隊として県外の救助活動等に従事することがあります。

装 備

特別救助隊の装備は、救助隊が使用する救助器具に特別な救助器具を加えたもので、救助工作車に搭載しています。

山間地救助資器材

- └ バスケット担架 … 要救助者搬送用の軽量な担架
- └ キャリングラック … 背負い搬送・吊り上げ救助に対応した軽量薄型の搬送器具

水難救助資器材

- └ PFD … 水難救助用の救命胴衣
- └ ウエットスーツ … 水難救助用のウエットスーツ
- └ 救命ボート … 水難救助用のゴムボート

BC対応資器材

- └ 化学剤検知器 … 検知器で吸引して気体の濃度、性質を測定
- └ 化学防護服 … 化学物質、生物剤、有毒ガス等から隊員を守る保護用器具

都市型救助資器材

- └ 都市型救助資器材 … ザイルやブーリーを使用した都市型救助資器材

高度救助用器具

- └ 地中音響探知機 … 瓦礫や土砂などの下で生き埋めになった要救助者を、音や振動で探査します。
- └ 熱画像直視装置 … 熱源に反応して熱源の形を画像として表示します。濃煙の中での人命検索に用います。



特別救助隊が使用する装備を搭載した救助工作車

任 務

特別救助隊員は、日頃から知識や技術を深めています。出動の際には、その知識や技術を最も高度に発揮するとともに、様々な救助器具を有効に活用し、人命救助に万全を期することを任務としています。ここでは、特別救助隊が対応する任務や、訓練の一部を紹介します。

●山間地救助訓練



諏訪地域は山間地が多く、山菜採りや登山の際、ケガや病気などで助けを求めてくる場合があります。救助車両の進入が困難な現場が多いため、ザイル等の軽量な山間地救助資器材を使用し、急斜面や崖など不安定な場所から救助する訓練を行っています。

●BC災害訓練



BCとは、生物（バイオロジカル）、化学物質（ケミカル）の英語表記の頭文字を合わせたもので、生物災害では集団食中毒など、化学災害では毒物・有毒ガスなどがあります。

BC災害では多数の被害者が発生します。対応に防護衣や除染設備、特別な知識が必要となるため、想定訓練を行っています。

●車両破壊訓練



軽自動車から大型自動車まで多種多様な車がありますが、近年は電気自動車も普及したこともあり、交通事故形態も複雑・多様化しています。さまざまな交通事故に対応できるよう、最新の知識を習得する座学や、事故車両に見立てた車両で大型油圧救助器具を活用し救出する訓練を行っています。

●水難救助訓練



諏訪地域には、諏訪湖や白樺湖などの湖、天竜川などの河川があり、水難事故が発生した際、迅速に対応できるよう急流救助資器材を整備しています。特に、急流での救助は危険が伴うため、河川の地形から流れを予測する知識が大切です。そのため、各種研修会等に参加し、知識や技術を学び、実際の河川で訓練を行っています。

●災害救助犬との合同訓練



近年、大地震等により、建物等が倒壊し、その下に要救助者が取り残されるケースが全国で見られます。こうした災害では、72時間以内の救出が重要です。災害救助犬の「嗅覚」を活用した搜索では、救助隊が容易に進入できない現場も含め、広範囲を迅速に搜索できます。救助隊との連携を強化するため、訓練士や災害救助犬と合同で訓練を行っています。

特別救助隊は、救助活動に必要な知識・技術の習得や体力向上のため、日々訓練に励み、諏訪地域の皆様の安全・安心を確保します。



諏訪広域消防本部からのお知らせ

NET119の緊急通報システムについて

ネット・イチイチキュウ

NET119は、聴覚・発語に障がいのある方が、スマートフォンや携帯電話から119番通報できるようにする、全国で導入が進むサービスです。

スマートフォン・携帯電話のGPS位置情報や、文字を使った会話機能(チャット)を使い、現在の位置を知らせたり、その場の状況や対処方法、避難方法等について消防と対話することができます。

また、写真を撮影して、周囲の様子や発生状況、けがの状況等を伝えることもできます。



よくある質問

誰が利用できますか

諏訪地域に在住の方、または、通勤通学していて聴覚や発語に障がいがあり音声による通報が困難な方が利用いただけます。

利用を開始するには

事前登録(※)が必要です。諏訪広域消防本部通信指令課で申請用紙を配布しています。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問 諏訪広域消防本部 通信指令課(直通)
☎ 0266-21-5120 FAX0266-22-9119
✉ tsushin@union.suwa.lg.jp



※ 住所やプロフィール、疾病・投薬・通院情報等(任意情報含む。)を事前に登録することで、通報の際、消防で早期の情報把握ができ、迅速な活動につなげることができます。



諏訪広域消防本部からのお知らせ

令和2年度「防火管理講習会」を開講します

消防法では、『多数の方が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物の管理権原者は、防火管理者を選任し、消防計画の作成、火気管理、避難施設の維持管理等、いわゆる防火管理業務を行わせなければならない』と規定されています。

区分・受講対象者		開催日、開講時間	会場	受付期間(※1)		受講料(※2)
				諏訪地域の方	他地域の方	
甲種防火管理 (新規) 新たに資格を取得される方	第1回	令和2年(9:20開講) 5月20日(水)および 5月21日(木)の2日間	諏訪市 文化センター (定員100名)	令和2年 4月21日(火)から 4月24日(金)まで	令和2年 4月23日(木)から 4月24日(金)まで	4,000円
	第2回	令和2年(9:20開講) 9月30日(水)および 10月1日(木)の2日間		令和2年 9月8日(火)から 9月11日(金)まで	令和2年 9月10日(木)から 9月11日(金)まで	4,000円
	第3回	令和3年(9:20開講) 1月27日(水)および 1月28日(木)の2日間		令和3年 1月12日(火)から 1月15日(金)まで	令和3年 1月14日(木)から 1月15日(金)まで	4,000円
甲種防火管理 (再講習) 現在、特定用途防火対象物(旅館、店舗等)で収容人員300人以上の建物に選任されている方(5年に1度受講)		令和2年(13:30開講) 12月2日(水)	諏訪広域消防本部 (定員30名)	令和2年 11月17日(火)から 11月20日(金)まで		1,650円

※1 諏訪地域に在住または在勤の方を優先しますので、受付開始日が異なります。

※2 受講料には、テキスト代・修了証発行代を含みます。

※3 詳細は、諏訪広域消防本部のホームページ(<http://www.union.suwa.lg.jp/shobo/>)をご覧ください。か、諏訪広域消防本部 予防課(☎0266-21-5119)または、最寄りの消防署までお問い合わせください。

諏訪広域消防本部
ホームページ
QRコード



事

務局

令和元年度 上半期の財政状況をお知らせします

令和元年度上半期(4月から9月)の諏訪広域連合予算は、当初予算229億7,387万1千円に対し、救護施設八ヶ岳寮特別会計316万5千円、介護保険特別会計351万円の増額補正を行い、229億8,054万6千円となりました。前年同期に比べ4億8,207万円の増となっています。会計ごとの執行状況、財産、連合債の状況は次のとおりです。

上半期の財政状況

予算現額	収入済額 支出済額 (執行率)	令和元年9月30日現在 (万円未満四捨五入)
229億8,055万円	112億4,338万円 (48.9%) 94億2,143万円 (41.0%)	

財産 土地…13,945.98㎡ 株式…1億4,130万円
建物…6,465.21㎡ 基金…27億4,834万円

連合債残高 八ヶ岳寮特別会計…1億1,136万円
諏訪広域消防特別会計…11億3,649万円
※連合債とは、国や金融機関からの借入金です。

会計別執行状況

会計名	予算現額	収入済額 支出済額 (執行率)
一般会計	3億2,642万円	1億5,998万円 (49.0%) 1億1,106万円 (34.0%)
特別会計	救護施設八ヶ岳寮	3億9,788万円 2億1,538万円 (54.1%) 1億7,439万円 (43.8%)
	介護保険	197億9,256万円 95億8,322万円 (48.4%) 80億8,462万円 (40.8%)
基金	諏訪広域消防	24億4,947万円 12億6,915万円 (51.8%) 10億4,759万円 (42.8%)
	ふるさと振興基金事業	1,422万円 1,564万円 (110.0%) 376万円 (26.4%)

事

務局

平成30年度 人事行政の運営の状況を公表します

諏訪広域連合の人事行政の運営などについて、住民のみなさんにご理解いただくため、職員の任用、給与、服務などについて、平成30年度の概要を公表します。(一部の数値は、平成31年4月1日現在で公表しています)

1 職員の任免及び職員数に関する状況

※職員数は市町村からの派遣職員を含みます。

(1)職員の採用及び退職の状況

H30.4.1～ H31.3.31	採用者数	退職者数
	8	7

(2)職員数の状況(各年度4月1日現在)

(単位:人)

職種	事務等	看護	福祉	消防	その他	合計
令和元年度	31	1	21	231	1	285
平成30年度	31	2	22	235	1	291
差引		△1	△1	△4		△6

2 職員の給与の状況

平成30年度における人件費の決算額は2,367,139千円で、歳出決算額22,257,869千円の約10.6%です。なお、この人件費には、広域連合長、副広域連合長及び広域連合議会議員などの、特別職に支給される報酬手当などを含んでいます。

(1)職員の平均給料、平均給与月額、平均年齢の状況

H31.4.1 現在	区分	平均給料	平均給与	平均年齢
	諏訪広域連合	297,477円	353,164円	40歳10月

(2)期末・勤勉手当(平成30年度支給割合)

期別	期末	勤勉
6月期	1.225月分	0.90月分
12月期	1.375月分	0.95月分
計	2.60月分	1.85月分

(3)職員給与費の状況 ※当初予算額

区分	職員数 (A)	給与費				1人当たり給与費 年額(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
令和元年度	287人	1,027,355千円	253,521千円	421,118千円	1,701,994千円	5,930千円

(注)職員手当には児童手当及び退職手当を含みません。

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間、休憩時間の状況
(標準的なもの)

勤務時間		休憩時間	閉庁日
始業時刻	終業時刻		
午前8時30分	午後5時15分	正午から午後1時	土曜日・日曜日・祝日・12月29日～翌年1月3日まで

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

分限処分者数	1人(免職0、降任0、降給0、休職1)
懲戒処分者数	0人(免職0、停職0、減給0、戒告0)

5 職員の服務の状況

職務に専念する義務の免除	0件
営利企業等の従事制限の許可	0件

6 職員の研修の状況 研修の状況(平成30年度)

区分	研修内容
1 一般研修	職務階層研修
2 派遣研修	職員派遣研修
3 特別研修	市町村職員研修センター専門研修、資格取得研修
4 自主開催研修	職場研修、階層別行政研修など
5 その他研修	職員自主研修など

7 職員の人事評価の状況

勤務成績の評定の状況
(平成30年度)

回数	時期	被評定者数
年2回	9月	263人
	3月	262人

※併せて、人事考課制度により職員の業績・情意・能力を評価し、人事管理に活用しています。

8 職員の福祉及び利益の保護の状況

「公務災害」 公務上や通勤途上の災害により、負傷した場合には、地方公務員災害補償基金から補償がなされます。
「安全衛生」 労働安全衛生法に基づき職員の定期健康診断等の健康管理事業が行われています。
「福利厚生」 地方公務員を対象とする社会保障制度である市町村職員共済組合に加入し、職員と広域連合が分担拠出する財源により医療や年金の給付を受けています。
「利益保護」 職員は、勤務条件に関する措置の要求、不利益処分に関する不服申立てができます。平成30年度はいずれも0件でした。

9 職員の競争試験及び選考の状況(平成30年度実施)

職種	採用年度	区分	競争試験				選考採用
			申込者数	受験者数(A)	合格者数(B)	競争率(A/B)	採用者数
消防職	令和元	上級	4人	4人	2人	2.0倍	—
		中級	4人	4人	1人	4.0倍	—
		初級	7人	7人	1人	7.0倍	—



八ヶ岳寮だより

令和元年 年末行事

餅つき会

令和元年12月17日(火)に、餅つき会を開催し、「ヨイショー」の掛け声とともに、一人1回ずつ餅をつきました。美味しくつけた餅は、お汁粉にしておやつに食べ、利用者からは「自分達でついたお餅はおいしいね。」と声が上がっていました。



ヨイショー、ヨイショー!



令和元年12月26日(木)に、忘年会を開催し、サイコロを転がし様々な質問に答える“サイコロトーク”を行いました。思い思いの答えが飛び出し、笑いのある楽しい時間を過ごすことができました。



楽しい質問が書かれたサイコロ、今度は何がでるかな。

忘年会

介護職員

を募集しています

八ヶ岳寮では、介護職の会計年度職員(非常勤職員)を募集しています。詳しくは、下記窓口へお問い合わせください。

窓口：介護施設八ヶ岳寮
(茅野市金沢4518-1)

☎：0266-72-6211
担当：庶務係 今井

連載 介護のお仕事のホント!

施設の取り組みや、働く人の想い、入所者との人間関係、現代介護の考え方を通し、特養で働く人からのメッセージをお伝えします。

やりがい ユニットケア 白駒の森 介護職員 成瀬 由美子 さん

学べる環境に感謝

私が介護の仕事を始めた 10数年前、「新人は入居者に立った状態でオムツをあてることができれば一人前だ」と言われました。当たり前に行っていた当時は、介護者目線の支援をしていただけなのだ

と、現在のユニットケアに出会うまで気づきませんでした。高齢者の暮らしに寄り添い、その方に合った支援を行えば、3K(汚い、危険、きつい)と感じることがどんどん少なくなってゆくと思います。

日々の関わりを大切に、学び、さまざまな場面からアセスメント(※)し、入居者の方にとってより良い支援を見つけることが介護のプロと考えます。元気になり、穏やかに過ごす入居者の方の姿を見ると、やりがいを感じます。将来、ロボットが介護現場に導入される日が来るのでしょうか。私は、介護のプロだと胸を張れる知識、技術、アセスメント能力を持ち、ロボットにはできない、笑顔や癒し、人の手の温かさ優しさを伝えられよう、日々入居者の方と関わらせていただきたいと思っています。多くを働きながら学べる環境に感謝です。



やりがい ユニットケア 白駒の森 介護職員 野牛嶋 学 さん

未来の仲間へ

だれもが年を重ねると高齢者になりますし、できないことが多くなります。老いはどうしても避けられませんが、人生の長さの分、経験や知識は若い人に負けません。介護は、高齢者のできなくなったことを助け、その方らしい暮らしをお手伝いする仕事と考えます。

どの介助や支援にも意味や理由があります。例えば、「食事をおいしく食べてもらうこと」では、スプーンや箸などの道具を見直したり、飲み込む姿勢をアセスメント(※)したり、食べ物の好き嫌いを聞き出したり、いろいろな職種の人へ意見を求めたり、多くの工夫ができます。その結果が、食べる人の表情などに見て感じられます。うまくいくこともあれば、そうでないこともあります。そうした経験が、自身の宝となるやりがいのある仕事です。

介護は医療と違い、その方の日常生活や暮らしを豊かにする仕事です。ぜひ、介護を地域に誇れる、世の中に愛される職業にして一緒に働きませんか。



※ アセスメントとは、直面する困りごとや課題を整理・分析し、望む生活に向かって高齢者が主体的に取り組めるよう、専門職として働きかけることをいいます。

新たに介護の仕事をはじめてみたい方へ

諏訪広域連合 介護保険課では、介護の職場で働きたいと思っている方等を対象に、相談窓口を設けています。ぜひ、お気軽にご相談ください。



《介護のお仕事相談窓口》

窓口：諏訪広域連合 介護保険課(茅野市役所6階)
☎：0266-82-8162(直通)
🕒：平日 午前8時30分～午後5時15分

発行・編集 諏訪広域連合
〒392-8511 長野県諏訪市高島一丁目22番30号(諏訪市役所内)

TEL 0266-52-4141
(内線375)
FAX 0266-58-1777

○インターネットホームページ http://www.union.suwa.lg.jp/
○E-mail suwakouiki@union.suwa.lg.jp
●印刷 (株)ノウエ印刷

ホームページ QRコード

